

# のびのび



2020年度校長室だより 第1号 令和2年4月22日

湯田小学校のキャッチフレーズ：あしたも会おうね 温かい学校 ～ 学び合い ～

2020年度チャレンジ目標：湯田小ABC 合い言葉：やさしい言葉がひびきあう

児童のみなさんへ

校長 伊藤 豊

令和2年度が始まったばかりなのに、ふたたび臨時休業になり、児童のみなさんはがっかりしたと思います。それからまるまる一週間がたちました。どのような毎日をすごしているのでしょうか。新しい担任の先生とたくさんお話がしたい、学級がいっしょになったお友だちと早く仲良しになりたい、たくさんおしゃべりしたい、いっしょに遊びたいと考えていたと思います。これは、みなさんが登校してくるのを、キリンのように首を長くして待っている先生方も同じ気持ちです。子供の声が聞



こえない学校ほどさびしいところはありません。みなさんがいない間に、花壇や鉢の花々もすっかり咲きました。遊具広場のツツジも赤い花でそまっています。しかし、見てくれるみなさんがいないので、さびしそうな色をしています。早く、この新型コロナウイルスに対する心配がなくなり、みなさんが学校に帰ってくることを待っています。そのための準備がちくちくと進んでいます。昨年の冬から始まった教室のエアコン工事も、ほとんど完了してきました。みなさんが安全にすごせるように、機械の周囲に囲いも備えられました。運動場で使ったボールが外に出ないように、新しいフェンスも置かれています。教室では、先生方が掲示物やたなの整とんを進めています。教室の外でも、みなさんが安全に登下校できるように、みなさんの自宅の場所の確認や通学路の点検も先生方で進めています。何より、新しい教科書でどのような学習を行うのか、そのために必要な道具は何かについての研究や確認もしています。ピアノ伴奏の練習をし



ている先生もいらっしゃいます。また、みなさんが登校してきた時においしい給食が出せるようにと、給食調理室の清掃や点検も日々行われています。みなさんのために、国から布マスクも届いています。臨時休業でみなさんがいない学校では、さびしい気持ちはあるけれど、じっとなんかしていません。いつでも学校が再開できるように準備をして、みなさんを待っています。ですから、みなさんも、いつでも学校へ通って来られるように、臨時休業前に出された課題に取り組み、お手伝

いもしっかりしながら準備をしておいてください。今回の新型コロナウイルス感染拡大を防ぐ主役は、みなさんを含めた、日本に住んでいる一人一人です。3密をさけ、手洗いやせきエチケットを心がけていきましょう。

保護者の皆様へ

このたびの臨時休業では、たいへんなご苦勞をおかけしていることと拝察いたします。子供た

ちの健康保持と感染拡大を防止するための臨時休業措置に対しまして、絶大なるご理解とご協力をいただいていますことに深く感謝申し上げます。本校としましては、当初の予定どおりに学校が再開されることを願って準備を進めています。感染拡大防止策としましては、文部科学省の指針に則りながら引き続き進めてまいります。

- 1 基本的にマスク（給食用でも可）を着用して教育活動を進めますが、状況に応じて適宜工夫します。例：体育や音楽の学習におけるマスクの使用判断
- 2 教室等、室内における3密（密集、密閉、密接）を回避するために、換気を常に行うと共に、活動場面に応じて机の配置を工夫します。
- 3 授業前後の「手洗い」を意識的に呼びかけ、指導者が率先垂範します。
- 4 給食準備（当番以外の待機）、給食中は静寂を心がけ、唾液等の飛散防止に努めます。
- 5 ご家庭での健康観察（検温等）の継続をお願いすると共に、登校後の体調変化（発熱等）に対しては、すぐさまご家庭に連絡を取り、安静のための早退をお願いします。
- 6 児童下校後、各学年で必要な箇所の消毒を実施します。

以上の点を基本としながら、国や県、市の動向を見極めつつ、山口市教育委員会の指導に基づいて教育活動を継続していくこととなります。そのために、当面は、3密を回避する趣旨から、従来行っていた活動や行事を中止もしくは延期せざるを得ないことも生じます。この点につきましては、児童の心情に配慮しながら学校としても苦渋の決断をせざるを得ない場合もございます。例えば、5月23日（土）に予定していた運動会のように、先ずは児童へ伝えた後に保護者や地域の皆様にお知らせする場合がございます。

昨年度末から、いろいろな学校行事がやむなく中止となり、児童には多くのがまんをさせています。本当は文句の一つ、不満を漏らしたいたろうに、静かに受け止めようとしている児童に頭が下がります。形態を工夫しながらできるだけ予定したことが実施できるように考えていきますが、健康安全を最優先として中止も選択せざるを得ません。いつも以上に、ご家庭でのお子様の様子をご覧いただきながら、小さな身体に不満やストレスをため込まないようにお話しいただけると幸いです。何かご心配な点がございましたら、遠慮なく担任までご相談ください。一緒に考えていきたいと思っております。

本年度の湯田小学校は、これまでの「やさしい言葉」が「ひびきあう」学校づくりに努めていきたいと考えています。誰もが予測不可能な状況下ではございますが、「やさしい言葉」だけは、間違いなく明るい方向へ導いてくれるものと信じています。本年度着任した教職員、新たにお子様を担当する教員が、一日でも早く保護者や地域の皆様の前に姿をお見せできる日を願いつつ、まずは、たくさんの「やさしい言葉」を子供たちに届けたいと思っております。本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。



入学間もない1年生を、今年もたくさんの方々が見守り、下校指導のお手伝いをしてくださいました。湯田地区のみなさんの温かさに、心から感謝しています。